

中期

04.12.10

2023（令和5）年度

高等学校教育実践専攻 教科・総合系
英語科教育コース

試験問題表紙

解答上の注意

1. 表紙1枚、問題用紙1枚、解答用紙1枚あるかを確認のこと。
2. すべての問題に解答すること。
3. 解答用紙の受験番号欄に受験番号を必ず記入すること。
4. 解答は、解答用紙の解答欄に記入すること。
5. 試験終了後は解答用紙のみを回収するので、解答用紙以外は持ち帰ること。

高度学校教育実践専攻 教科・総合系 英語科教育コース 試験問題

問題用紙全1枚

問題1 次の英文を読み、下記の設問に日本語で答えよ。

著作権の関係により掲載しません

- 問1 下線部(1) で述べられている 'grammar' という用語の多様な使われ方について、本文に即して説明せよ。
問2 下線部(2) で述べられている、説明や練習が容易な文法規則でさえ習得に時間がかかる場合があるのはなぜか、本文に即して説明せよ。
問3 If students learn the rules of grammar they are quickly able to use them. について、本文を参考にあなたの考えを述べよ。

問題2 次の日本語を英訳せよ。

日本の英語教育を批判する時によく聞く言葉に、「日本人のほとんどが、高校卒業するまでに少なくとも6年間は英語を勉強しているのに、英語を流ちょうに話すことができる人はほとんどいない」というのがある。この批判について少し考えてみたい。6年間英語を勉強すると言っても、一週間に4,5時間程度の授業中に英語を実際に話している時間はどのくらいあるだろうか。春休みや夏休みにはもちろん英語の授業はない。さらに、日常生活の中で英語を使う場面は皆無と言って良い。このような環境の中で、英語を流ちょうに話すことを英語教育に求めるのは現実的であろうか。